

## 夏の自然体験教室「かくれた海のいきものをさがせ！せとうちみっけ」実施報告

実施日時：2023年7月15日（土）12：30～15：30

場 所：広島県広島市南区 元宇品

講 師：呼坂 達夫 氏（広島県環境保全アドバイザー、宮島地区パークボランティア）

参加者：11家族33名（大人：19名、子供：14名）

天 候：曇り時々雨

内 容：瀬戸内海は潮の干満の差が最大約4メートル。干潮時は大きな磯が広がり、石の下や潮だまりには天敵に見つからないよう、海の生き物は潮が満ちるまでじっと隠れています。今回は、干潮時だからこそ出会える海のいきものを探す自然体験教室を開催しました。

### 【実施風景】



#### オリエンテーション

海の生き物探しを久々に企画！  
昨今猛暑で企画しづらい夏のイベントですが、夏×海の企画は大人気で、100人近くの方にご応募いただきました。最初に内山レンジャーと呼坂先生から挨拶をいただき、今日の目的や日程の確認をしました。



#### 貝がらみっけ

磯に行く前にまずは砂浜で貝がら探し。砂浜にはふだんは見ることができない海底にいる貝も見つけることができます。さて、どんな貝がいたかな？



#### 貝がらを分類

見つけた貝を大きさや色、形などで分類。自分で分類すると、「アサリなのに柄が全部違う！」とか「この貝は内側がキラキラしてきれい」とか「これはなに？食べたことある貝？」など色々な疑問や気づきがありました。





### 貝の浄化実験

ここから呼坂先生にバトンタッチ。  
水槽を二つ用意し、お米のとぎ汁をIN。  
片方の水槽にはカキとアサリを入れました。さて、どうなるかは後で見てくださいよう！



### いきものみつけ

曇り空だったのでたっぷり 1 時間、よく見られる生き物とレアな生き物の写真が載ったいきものみつけカードを持って各自生き物探し！



手慣れた様子で魚やカニを捕まえる子もいれば、初めてイソギンチャクやフナムシを触った！という子まで。大人も子供も磯を満喫しました。



### 見つけた生き物

左上：ヒザラガイ

左下：ナベカ

右上：ヨロイイソギンチャク

右下：イソガニ





### ミクロみっけ

小さなヨコエビや自分が見つけたヒトデなどをファール（携帯型の双眼実体顕微鏡）で拡大して観察。

直に観るのはまた違った発見がありました。



### アラレタマキビを海水に入ると…

あらあら不思議。

海の生き物なのに、水嫌い？！

ペットボトルから脱走し、外に出てきました。



### 浄化実験の結果は…

小さくてわかりづらいですが、カキやアサリの入った奥側の水槽は約1時間ですっきりきれいな海水になりました。

私たちが生活の中で出している汚れた水を二枚貝がきれいにしてしてくれてるんですね。



### 皆が見つけた生き物をシェア

最後に、自分や他の子供たちが見つけた生き物の名前や特徴を呼坂先生から教えてもらいました。

下見で見つけられなかった生き物もたくさん見つけて、子供たちの観察眼はさすがだな！と関心しました。

これから夏本番！どんどん海へ出かけ、瀬戸内海の自然や生き物にふれあってほしいと思います。

皆さん、お疲れさまでした！